



『国見のたからもの』No.49

安養寺の薬師堂（大字高城字北）

安養寺境内を左に入ると薬師堂があり、中に石製薬師如来座像が安置され、両脇に十二神将立像が本尊を守護しています。

この薬師堂は、江戸期天保3年（1832年）の『東大窪村上知村絵図』によると、「字十二神将」（現字山居）に「薬師堂跡」と記載があり、後に現在地に移した伝承があります。目や耳に効く薬師様として信仰され、多くの参拝者に撫でられてきたため、形が変わってしまったのが見て分かります。十二神将立像も虫食いの被害を受けましたが、近年補修されて綺麗になり、今も参拝者が訪れて昔と変わらぬ信仰を集めています。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】



1 「開業1周年ありがとう」と書かれた看板がお披露目されました
2 1周年を記念して「ちびっこ餅つき」が行われ、子どもたちが参加。つきたての餅は来場者に振る舞われました

道の駅国見あつかしの郷が5月3日、開業1周年を迎え、記念セレモニーが行われました。セレモニーでは、太田久雄町長が「復興のシンボル、防災拠点、地域活性化の施設として昨年開業した道の駅国見あつかしの郷が1周年を迎え、この間の来場者は190万人以上。これもみなさんのご支援のためです。地域全体の活性化の拠点として、今後まご

記念セレモニーを開催

ころ込めて取り組んでいきます」とあいさつ。イベント広場には、「開業1周年ありがとう」と書かれた看板が掲げられ、太田町長はじめ関係者が除幕し、1周年を祝福。錦町太鼓保存会が太鼓演奏を披露し、セレモニーに華をそえました。連休中は1周年を記念してさまざまなイベントが行われ、県内外から多くの家族連れが訪れ、賑わいを見せていました。

～今月の表紙～



国見小学校で運動会が開催されました。最終種目の上学年紅白対抗リレーでは、白熱した戦いを繰り広げる子どもたちに、会場からは大きな声援が送られました。

24	22	18	16	14	13	12	11	10	9	8	3	2
カレンダー	生涯学習つうしん	くらしの情報	保健だより	まちのわだい	歴まちさんぽ	国見町の歴史まちづくりを全国に発信	平成30年春の叙勲	小さな天才たち	笑顔のひろば	第6次障がい者福祉計画を策定しました	第8次高齢者福祉計画を策定しました	道の駅国見あつかしの郷 祝開業1周年 目次